

## (様式4) 評価指標による評価方法

建設部 河川課

区分	評価項目	評価区分	配点	備考	
対象事業	河川の護岸築堤等:16広域河川改修(広域河川、地域活力基盤創造交付金、地域自立活性化交付金)、17総合流域防災、20地震・高潮対策河川				
	必要性 配点25点	想定氾濫区域内の人家戸数	1000戸以上 100～1000戸未満 100戸未満	10 6 3	評価A 19以上 評価B 13～18 評価C 14以下
想定氾濫区域内の農地面積	100ha以上 10～100ha未満 10ha未満	7 4 1			
	想定氾濫区域内の公共施設	5施設以上 3～4施設 1～2施設	8 5 2		
		過去の災害履歴	過去20年以内に床上規模の災害あり 過去20年以内に床下規模の災害あり 上記以外	8 6 2	
重要水防区域			指定あり 指定なし	7 0	
	設計上の環境配慮項目 (親水性、水質改善、生態系への配慮)		2～3項目配慮 1項目配慮 配慮項目なし	5 3 0	
効率性 配点15点		費用対効果(B/C)	B/C 3以上 B/C 1.5～3未満 B/C 1.0～1.5未満 B/C 1.0未満	5 3 1 0	
			早期発現度	残年数 5年未満 残年数 5年～10年未満 残年数 10年以上	
	コスト縮減及び代替案検討			比較設計等あり・コスト検討済み 比較設計等無し・コスト検討未実施	
				緊急性 配点25点	近年の災害履歴
水防回数	近年5年以内に3回以上 近年5年以内に1～2回 近年5年以内になし	7 4 0			
	現況流下能力	0～20%未満 20～50%以上 50%以上	6 3 0		
		河道の状況	築堤区間 掘込区間だが構造が老朽化等 上記以外		5 3 0
計画熟度 配点15点			地域からの要望		地域住民の内発的な活動強い 市町村等からの要望がある 特に要望がない
	事業情報の共有				関係者以外にも広く周知 関係者中心に周知 特に周知していない
		住民参加の状況		住民が計画策定に直接参加 住民や市町村の意見を計画策定に反映 住民意見は反映していない	7 4 0
			合計(100)点		